

小倉町内の購買會で供養する白木寺四月廿四日午後三時迄の普賢菩薩の法會委員の生活費用の低減とるを精米所と設置する。

(決定) 概算は賛成であるが、重大な経費を要する難企業であるから研究委員會を設け、統計的詳細なる具體案を作成し採算を以て感米を得て再日本執行委員會へ上提する。

研究委員 委員長 久保時造 委員 徳田吉松 森岡民三 吉川三太郎 白木清三
越智克己 佐藤荒志

三、年度大會開する件

期日、防空演習を以て十月中旬 開催する事とし、準備委員を任ず。

會場 製綱小倉労働會館

費用 準備委員は會計と交渉し不足額は對当執行委員會より別と是す。

(報告書は四百部印刷)

準備委員 久保辰次郎 岡田英造 瀨戸崎 公渡源三 小水鶴中 清水

道夫 越智克己 久保時造 奥村光夫 (可決)

四、日本労務院本部建設費新附の件

聯合會より全岩岡に寄附し、夫令組合より自分の寄附とする。 (可決)

五、筑豊労務院本部建設費に關する件

筑豊地方労務院以外の立場を以て、九州聯合會運動に重大なる意義を持ち、殊に直方市の如き、既に築街に於いて、既に使用する機械器具の修繕製作工場街化に、市内に五軒に及ぶ鑛山所を以て、白余の労働者を擁して、これを責任を置き、置き、奥剣に、及ぶ進歩は充分な者、若くは、亦起るべき九州聯合會筑豊労務院本部を設け、事務所を、直方市に設け、以て、公平、懇切な、九州聯合會の書記として、該事務所を設け、経費は九州聯合會の支弁とし、自分の個人に當り、補助す。 (可決)

関會

それより、組織運動に關し、報告を携し、奇り協議の上、夫令午配を申し合せて、散會す。 (一階)

以上